

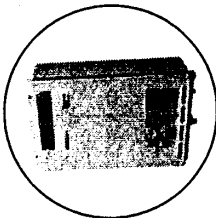
屋外設置形

ガスふろがま

取扱説明書

保証書付

品名	TP-9140RFWA-R
機器コード	11-033-20-06885
型式名	GF-122AW



このたびはガスふろがまをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。十分理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証書の内容をよくお読みいただき、保証期間・保証内容などをご確認ください。この取扱説明書はいつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。その際、機器本体の銘板を二葉のうえ、品名・製造年月をお知らせください。

ページ	お使いたたく前に	使い方	長くお使いたたくために
1	製品の特長	ご利用前の準備	12
1	安全に正しくお使いいただくために	機器の準備	12
1	この取扱説明書の表示について	浴室リモコンを「入」にする	12
1	機器本体の表示について	おふろを沸かすには	12
2	必ずお守りください	おふろ温度の設定	14
6	各部の名称とほたらき	保温時間の設定	14
6	機器本体	おふろ沸かしを行う	15
6	浴室リモコン	保温を行う	16
7	浴槽	沸かし直しをするには	16
7		ぬるくなったお湯を熱くするには	16
7		追いだきを行う	17
12			17
12			裏表紙



TOKYO GAS

取扱説明書

TP-9140RFWA-R

110332006885

13 01 01

保証書

ガスふろがま
品名 TP-9140RFWA-R
型式名 GF-122AW

上記機器をお買い上げいただきましたこととありますが、この保証書は、東京ガス株式会社管内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、本体（リモコンを含む）を対象にします。なお、下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
電圧基板・リモコン（電圧基板に起因する故障のみ）……3年
- 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
- サービス員がお伺いしたときに、保証書をご提示ください。
- 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
(1) 住宅用以外のご使用になる場合の不具合
(2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
(3) 機器を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
(4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
(5) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う腐食等により生じる外觀上の現象
(6) 強い酸性の空気環境に起因する不具合
(7) 火、煙、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
(8) 火災や凍結、落雪、地震、噴火、洪水、津波等の天災地災または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
(9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
(10) 指定銘柄以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことによる不具合
(11) 給水・給湯配管などの積り等異物吸入に起因する不具合
(12) 温泉水、井戸水等を給水したことによる不具合
(13) 本保証書を紛失された場合
- 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへお問い合わせください。

保証書
発行所
東京ガス株式会社
保証責任者
高木建設株式会社

保証履行者：東京ガス株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
保証責任者：高木建設株式会社 〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201

■ お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	年	月	日
販売店			
住所			
電話番号			
			取扱者印

■ 修理記録

この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバー裏に記録します。
お書き添へ
1. この保証書をお受け取りになるときに、販売年月日、販売店、取扱者が記入してあることを確認してください。
2. 本保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を実行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

168011

製品の特長

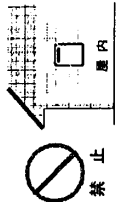
- リモコン操作で好みの温度に沸き上げます。(→P. 9 参照)
リモコンで合わせた温度に沸き上がると自動的に保温します。
沸き上がりから保温設定時間中は浴槽の湯温を約15～30分ごとに検知し、設定温度より下がっていったら、自動的にあたためます。
- 上下の温度差が少ない。
浴槽のお湯は内蔵のポンプによって循環してほぼ均一に沸き上がります。
- スイッチを押すだけの簡単操作でぬめりなくなつたお湯を熱くすることができまます。(→P. 11 参照)
- 冬期に気温が下がると自動的に作動し、機器本体の凍結を予防するヒータが組み込まれています。(→P. 12 参照)

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

危険

- 屋内設置の禁止
この機器は屋外設置形ですので絶対に屋内に設置しないでください。燃焼ガスが室内に充満したり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒の原因になります。
- ガス漏れ時の処置
 - ガス漏れに気がついたときは、①すぐに機器の使用をやめて、ガス栓を閉じる。
 - お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスに連絡する。
 - すべての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない
 - 電気器具のスイッチの入、切定めない
 - 電源プラグの抜き差しをしない
 - 周辺の電話を使用しない



警告

- 機器設置および付帯工事
機器の設置、移動および付帯工事は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。
設置工事に不備があると事故の原因になります。
- 増築などで屋内状態にしない
設置後、機器や排気口を破板やビニールシートなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



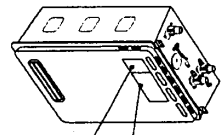
安全に正しくお使いいただくために

- この取扱説明書の表示について
この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただくための事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。
- ▲ 危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険性が迫って生じることが想定される内容を示しています。
- ▲ 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
- ▲ 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。



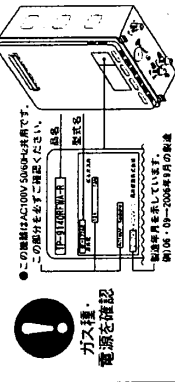
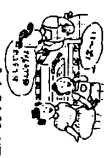
お願い

- ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。(→P. XX 参照) 参照ページを示しています。
- 機器本体の表示について
銘板
● 品名・型式名、使用ガスの種類・製造年月・製造事業者を表示しています。
使用上の注意
● 使用上の注意について表示しています。



お使いいただく前に

- お子様には十分な注意を
浴槽の循環口付近でお湯(水)に潜ったりしない。特に小さなお子様がいるご家庭では注意してください。思わぬ事故につながる可能性があります。
- お風呂を沸かしているときに、お子様を浴室で遊ばせない。思わぬ事故につながる可能性があります。
- 機器の銘板を確認
機器の銘板(機器前面に貼付)に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)で使用する。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火によるやけどをしたり、機器が故障する場合があります。
- 転居時の注意は(→P. 18 参照)



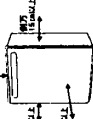
分解禁止

- お客様ご自身では絶対に分解したり修理、改造を行わない。異常作動して事故の原因となります。

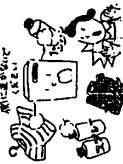
必ずお守りください

警告

火災予防のために必ず守ること
機器周辺のものは常に周囲の
離隔距離を確保する。



- 機器および排気口の周辺には紙や木材など燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。
●機器の周辺ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火性危険物を使用しない。引火して火災を起こすおそれがあります。
●機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。
●排気口は赤い液体などで汚れない。不完全燃焼の原因となります。



地震、火事などの緊急時の場合
●迅速に使用を中止し、ガスを閉じる。

注意

- 電源コードを切断して延長しない。電源コードがコンセントに強く噛みついてください。感電や発火の原因となります。
●電源プラグは指元まで完全に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電、発火の原因となります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。
●濡れた手で電源プラグをおさらない。感電のおそれがあります。
●電源プラグのほりなどは、定期に取る。電源プラグのほりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



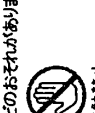
禁止

異常時の処置について
①使用中で火が燃える場合は、ただちに使用を中止してガスを閉じる。
②「故障かな」と思ったら(→P.14参照)に従って処置をする。
③上記の処置しても直らない場合、おまは使用中に異常な燃焼や臭気、異常音を認じた場合は、使用中を中止してお買い上げの販売店におま、最寄りの東京ガスへ連絡する。



ガス栓を閉じる

やけどに注意
●機器の使用で、おまは使用後は排気口とその周辺部に絶対に手を触れない。高温になっているのでやけどのおそれがあります。



接触禁止

入浴時の注意
●浴槽に入る前は、手で湯温を確認して入浴する。また、浴槽内のお湯は上下に温度差があることがありますのでご注意ください。
●お風呂が熱い(沸か直し)や冷たいときは、循環口付近が熱くなっていることがあるので注意する。

電気事故防止
●コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持つて抜く。コードを引く確率と破損して感電や火災の原因となります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えるとき、発熱による火災の原因となります。
●この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。

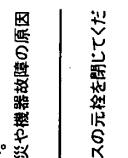


配管カバーについての注意
●配管カバーのフロントカバーを外した場合は、作業終了後には必ず、外したカバーをしっかりと閉める。(→P.16参照)

必ずお守りください

注意

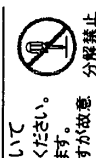
用途についての注意
●一般家庭でお風呂を沸かす以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる可能性があります。
●車庫、船庫への搭載はしない。振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。



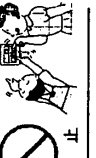
長期使用しない場合
●長期使用しないときは、ガスの元栓を閉じてください。

お願い

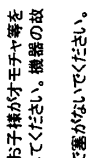
市販の補助用具について
●事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないください。
●市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。



浴室リモコンの扱いについて
●浴室リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因となります。
●浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。
●浴室リモコンはおまはがいがいずらさないよう注意してください。



入浴時の注意
●循環口フィルターを外して、おまが分毛や等を入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因となります。
●浴槽の循環口をタオルなどで塞がないでください。循環不良によりお風呂が沸かなくなり、機器の故障の原因となります。



ガス事故防止のために
●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることを浴室リモコンの燃焼ランプを確認してください。

空だし防止
●保温スイッチを、通いだきスイッチを押すときは、必ず浴槽の循環口より上に、水(湯)が入っていることを確かめる。水位が低いと、空だしによる機器の故障や浴槽の積層などの原因となることがあります。



長期使用しないときは
●「機器内の水を抜く方法」(→P.12参照)に従って、水抜きを行ってください。
●おきたら冬期に凍結する場合があります。



凍結についての注意
●凍結のおそれがあるときは、「冬期の凍結予防をするには」(→P.12参照)に従って処置してください。
●おきたら機器内の水が凍って機器が破損することがあります。

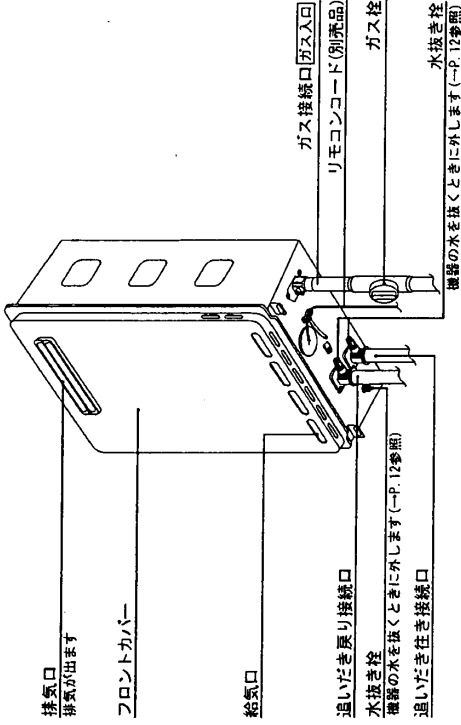
凍結したとき
●凍結したままでは絶対に使用しないでください。
●再使用するときは解凍するまで待ち、機器および配管から水漏れがないことを確認後、「ご利用前の準備」(→P.7参照)の項以下の操作を行ってください。
●機器や配管が損傷した場合は、高額の修理費がかかります。(有料)

停電時または電源プラグを抜いたとき
●この機器は、停電時や電源プラグを抜いたとき使用できません。
●停電時は電源プラグをコンセントから抜いた場合は、浴室リモコンの再設定(ふろ温度・保温時間)を行い、表示を確認したあとご使用ください。
●お風呂を沸かしているとき、停電になると、お風呂が止まります。通電後「お風呂を沸かすには」(→P.8参照)の項以下の操作を行ってください。

お使いいただく前に

各部の名称とはたらき

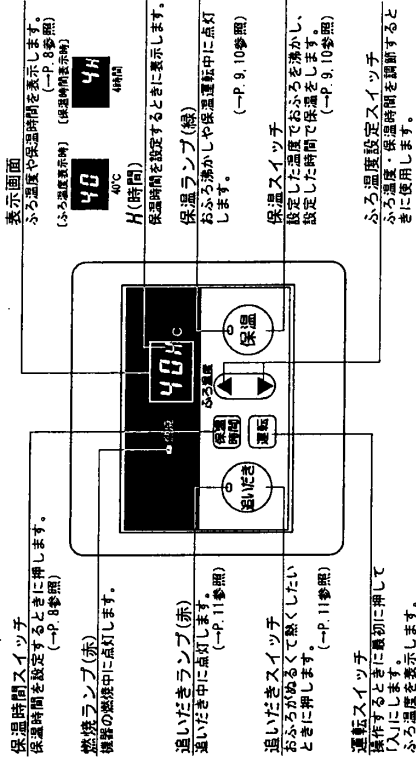
■ 機器本体



お使いいただく前に

■ 浴室リモコン [TP-RB906A]

※図のリモコンの表示画面は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。



必ずお守りください

お願い

- 日常の点検・お手入れ
- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。(→P.16, 17参照)
 - 故障または破損したと思われるときは、使用しないでください。このとき家庭で修理せず、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。浴槽内循環口フィルターはこまめに掃除してください。浴槽内の循環口フィルターがつかまつると、浴槽の湯温が不均一になったり、沸き上がる前に消火することがあります。
 - 浴槽が水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により黄く着色することがあります。日々、浴槽のお手入れをするときに、万一黄色い場合はクレソールやアンモニア水(10%程度)等で拭き取ってください。
- この機器は一般家庭用です
- 業務用のような使い方をされると機器の寿命を著しく短めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

お願い 設置する場所や状況について

- 設置場所について
- 設置場所をお決めになるときに近隣の家が運転音(燃焼音、燃焼ファン、ポンプ回転音等)で迷惑にならない場所に設置してください。(工事担当者にご相談ください)
 - 足場などを絡んだり、ハンゴ、脚立を使わないければメンテナンスができない高所に設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。
 - 排気口を増設する場合は、機器の点検・修理のため空間を確保し空気の流れが停滞しないように考慮する。機器の点検修理のためと燃焼不良の発生を防止するための。
- 排気ガス
- 増設排気口は、燃焼排気ガスが直接建築物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
 - 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。

- 入浴剤や洗剤についての注意
- 強酸、強アルカリの洗剤および、漂白剤、酸素系洗剤を含む入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器等が原因で故障する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分等を確かめ機器への悪影響がないものをご使用ください。
 - ふろ用洗剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、熱交換器にたまって異音を生じたり、フィルターやお湯の循環にたまって動作不良を起こすものがあります。洗剤物を生じないものでも熱交換器内で沈殿を起し異音を生ずることがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
 - 葉草やわす、薬草入り入浴剤の場合は、葉草などがフィルターや機器内部にたまることがありますので、ご使用を避けてください。



- 給排気について
- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

- 地下水や温水水、井戸水で使わない
- この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を低下させたり、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

- ほこり
- 砂や油煙、ペットの毛など、ほこりのたまりやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をおふさいだり、燃焼ファンの性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。

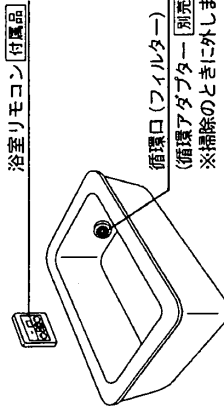


- 燃焼排気口は、燃焼排気ガスが直接建築物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。



各部の名称とはたらき

■浴槽（別売品）



■ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず屋外にある機器の準備をします。準備ができたら、浴室リモコンのスイッチを入れてみましょう。

■機器の準備

- 1 「点検のポイント」(→P.16参照)の内容に従って、機器や機器周辺の点検・確認を行います。
- 2 ガス栓を全開にします。機器の下部にあります。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。コンセントは機器周辺にあります。アースが接続されていることも、確認してください。
- 4 呼び水を行います。(→P.13参照)

■浴室リモコンを「入」にする

- 1 浴室リモコンの運転スイッチを押します。浴室リモコンの表示画面にふろ温度が表示されます。使わないときは、運転スイッチをもう一度押します。浴室リモコンが「切」の状態になり、画面表示が消えます。

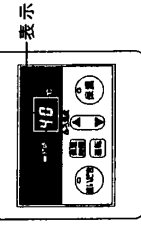
●工場出荷時のふろ温度は40℃の設定になっています。

お風呂を沸かすには

- ふろ温度の設定 沸き上がりの温度を設定します。

浴室リモコンが「入」になっていることを確認します。

表示されていないときは、運転スイッチを押します。



ふろ温度を高くしたいときは▲スイッチを、低くしたいときは▼スイッチを押します。

スイッチを1回押すたびに1℃ずつふろ温度が上下します。37℃～48℃の範囲(12段階)で設定できます。

ご使用の目安 (単位:℃)

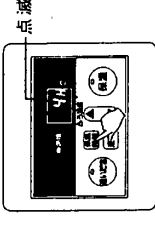
ぬるい	標準	あつい
37 38 39	41 42 43 44 45 46 47 48	

※:工場出荷時

- 保温時間の設定 浴槽のお湯をどのくらいの時間、保温するかを設定します。

保温時間スイッチを押します。

保温時間表示が点滅します。



保温時間を長くしたいときは▲スイッチを、短くしたいときは▼スイッチを押します。

▲または▼スイッチを、保温時間表示が点滅している間(約10秒間)に押します。0～8時間の範囲で1時間ずつ設定できます。

0	1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---	---

(単位:時間) ※:工場出荷時

※保温しない場合は、「0」に設定してください。

▲▼スイッチで入力後、しばらくたつとふろ温度表示に戻ります。

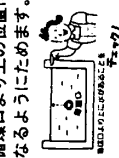
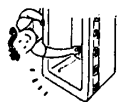
●ご注意ください

- ふろ温度、保温時間を設定範囲外に設定しようとすると「とどとど」と警告音が鳴ります。
- 設定は記憶されるので、次回からはセットする必要がありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電したときは、工場出荷時の設定に戻りますので再セットが必要です。

お使いいただく前に

おふろを沸かすには

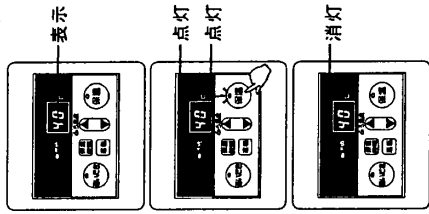
- おふろ沸かしを行う お好みの設定ができたら、おふろを沸かします。
- ①排水栓をします。
- ②浴槽へ水をためます。
- ③浴槽のふたをします。



循環口より上の位置になるようにためます。

1 浴室リモコンが「入」になっていることを確認します。

表示されていないときは、運転スイッチを押します。



2 保温スイッチを押します。

浴室リモコンの保温ランプ(緑)が点灯し、しばらくすると、燃焼ランプ(赤)が点灯し、おふろ沸かしが始まります。

設定されている温度でおふろが沸き上がります。燃焼ランプ(赤)が消灯します。(保温時間を「0H」で設定している場合は、保温ランプ(緑)も消灯します) 入浴できます。

浴室リモコンは沸き上がり時にチャイムを鳴らすことができます

保温スイッチを押しておふろを沸かした場合は、沸き上がり時に「ピロ・ピロ・ピロ・・・」と約10秒間チャイムを鳴らして、おふろが沸いたことをお知らせする「お知らせチャイム」の設定をすることができます。

①設定 保温時間スイッチを10秒押し続けます。「ピッ、ピッ」と鳴り、設定されたことをお知らせします。

②解除 再度保温時間スイッチを10秒押し続けます。「ポッ、ポッ」と鳴り、解除されたことをお知らせします。

※工場出荷時は、チャイムの設定がされています。

▲警告 ●入浴の際は念のためよくかきまぜて、湯がけんをまきで確かめる。確認をおこなったとやけどのおそれがあります。

▲注意 ●浴槽へ水をためるときは、必ず循環口より上のお好みの位置までためてください。

①ご注意ください ●おふろを沸かしているときに、停電になるとおふろ沸かしが停止します。通電後、再度、運転スイッチを押して、保温スイッチを押してください。この際、設定の再セットが必要です。

②制限 ●浴槽に水をためずにおふろ沸かしを行うと、浴室リモコンに「252」が点滅し、運転が停止します。この場合は、運転スイッチを「切」にし、浴槽に水をためてから再度運転スイッチを「入」にしておふろ沸かしを行ってください。

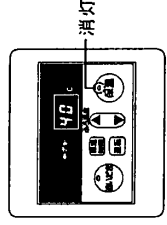
③安全 ●保温スイッチを押した後、施工条件によってはすぐに燃焼ランプ(赤)が点灯しない場合がありますが、故障ではありません。

おふろを沸かすには

- 保温を行う おふろ沸かしが終了すると、設定した保温時間で保温をはじめます。設定した保温時間内で、浴槽の湯温を保ちます。

気温等により、約15～30分の間隔でポンプが回り温度を検知し、温度が下がっていると自動的に設定する温度まで、おふろを沸かして保温します。

設定した保温時間を過ぎると、「保温運転」が停止します。浴室リモコンの保温ランプ(緑)が消灯します。



保温時間終了後に続けて保温をしたいときは

保温スイッチを押します。保温ランプ(緑)が点灯し、設定した保温時間内で保温をはじめます。 ※保温時間1H以上の設定が必要です。(→P.8参照) ※「お知らせチャイム」の設定をしてある場合は、最初の沸き上がり時にチャイムが鳴ります。

保温を途中で停止したいときは

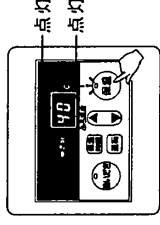
もう一度、保温スイッチを押します。保温ランプ(緑)が消灯し、保温運転が停止します。また、保温中におふろ沸かしをしているときに保温スイッチを押すと、保温ランプ(緑)と燃焼ランプ(赤)が消灯し、保温運転が停止します。

■沸かし直しをするには 残り湯を沸かし直します。

残り湯を沸かし直ししたいときは、「おふろ沸かしを行う」(→P.9参照)と同じ手順で行ってください。

1 浴室リモコンの保温スイッチを押します。

浴室リモコンの保温ランプ(緑)が点灯します。しばらくすると、燃焼ランプ(赤)が点灯し、おふろ沸かしが始まります。



▲警告 ●おふろの沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。やけどのおそれがあります。

●入浴時には十分かきまぜて、必ず手で温度を確かめてから入浴する。

●保温中は、燃焼ランプ(赤)が点灯することがあります。

●おふろ沸かし後に保温の必要がない場合は、おふろ沸かしを追いだき運転することもできます。(→P.11参照)

●保温中に運転スイッチを押すと、保温運転が停止します。

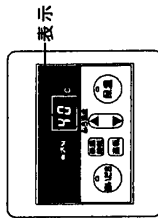
ぬるくなったお湯を熱くするには(追いだし)

浴槽のお湯がぬるくなったら、熱くすることができます。この機能を「追いだき」といいます。

■追いだきを行う

1 浴室リモコンが「入」になっていることを確認します。

表示されていないときは、運転スイッチを押します。

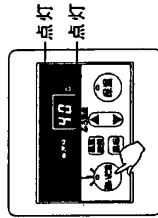


2 追いだきスイッチを押します。

追いだきランプ(赤)が点灯します。

しばらくして、燃焼ランプ(赤)が点灯します。

運転が終わると、追いだきランプ(赤)と燃焼ランプ(赤)が消灯します。



もっと熱くしたいときは

追いだき運転終了後にもう一度、追いだきスイッチを押します。

追いだきランプ(赤)と燃焼ランプ(赤)が点灯し、追いだき運転を繰り返します。

追いだきを途中で停止したいときは

追いだき運転中に、追いだきスイッチを押します。

追いだきランプ(赤)と燃焼ランプ(赤)が消灯し、追いだき運転が停止します。

△注意

追いだきの操作をするときは、浴槽の循環口より上に湯(水)があることを確認する。

○留意

●表示されているふろ温度と浴槽内の温度は、気温によって異なる場合があります。目安としてお使いください。

✖️

●追いだきで停止の操作をしなかった場合、お湯の温度が設定より低い場合は、設定より低い温度まで、お湯の温度が設定より高い場合は、現在温度+2℃まで沸き上げて自動的に停止します。

●一度、追いだきを押し、もったと熱くしたいときは、もう一度追いだきスイッチを押してください。お好みの湯かげんになったら、追いだきスイッチを押して停止してください。

●保温中でも追いだきの操作ができます。追いだきが終了すると保温に戻ります。

●追いだきスイッチを押した後、施工条件によってはすぐに燃焼ランプ(赤)が点灯しない場合がありますが、故障ではありません。

11

■冬期の凍結予防をするには

凍結を予防するための操作について説明します。

■凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/秒程度まで)

機器の電源プラグは、抜かないでください

機器には、気温が下がってくる自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータと浴槽の水(湯)を循環(ポンプ運転)して、凍結を予防する凍結予防装置がついています。電源プラグを抜いたプレーカーを「切」にすると凍結予防装置が作動しません。

・凍結予防装置は、運転スイッチの「入」/「切」に關係なく作動します。
・ふろ配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの対策に応じて処置してください。

【浴槽の水(湯)】は循環口上部より5cm以上高い位置にする

・浴槽の水(湯)を循環し、凍結を予防するため浴槽の残り湯は捨てずにそのままにしておいてください。



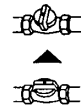
■機器内の水を抜く方法

寒波などで特に寒くなりそうなとき(外気温-15℃より低い場合やそれ以上の気温でも風のある日)や入居前や長期不在で家のプレーカーを「切」にする場合や電源プラグを抜く場合には、この方法で凍結を予防します。

△注意

●使用後すぐに水を抜かない。やけどのおおそれがあります。
機器やお湯が高温になっていますので冷めてから行ってください。

●床などに水が流れて不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。



- 1 浴槽の水を排水します。
- 2 ガス栓を閉じます。
- 3 必ず、電源プラグを抜きます。
電源プラグを抜き忘れまると機器の故障の原因となります。
- 4 水抜き栓を水が出るまでゆるめます。

■再使用するときは

機器内の水を排水した後、しばらくして再度使用するときは次の操作をしてください。

- 1 水抜き栓を閉じます。
- 2 ガス栓を開けます。
- 3 電源プラグを差し込みます。
- 4 呼び水を行います。(→P.13 参照)
(機器配管より水漏れがないか確認してください)

△注意 ●配管カバーのフロントカバーを外した場合は、作業終了後は、必ず外したカバーをしっかりと閉める。
(→P.16 参照)

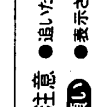
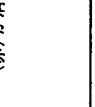
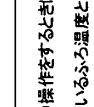
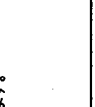
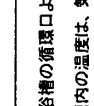
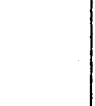
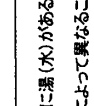
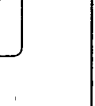
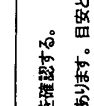
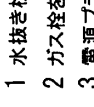
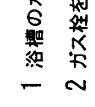
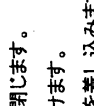
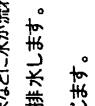
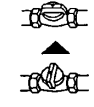
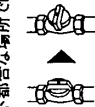
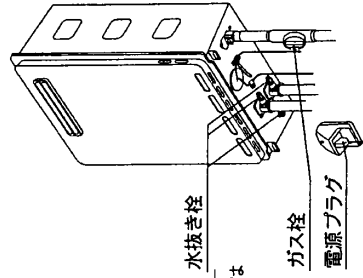
○留意 ●水抜きの操作を行った後は、浴槽に水を入れないでください。

●再使用するときは、水抜き栓を元通りに確実に閉めてください。閉じ方が不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。

12

使い方

長くお使いいただくために



冬期の凍結予防をするには

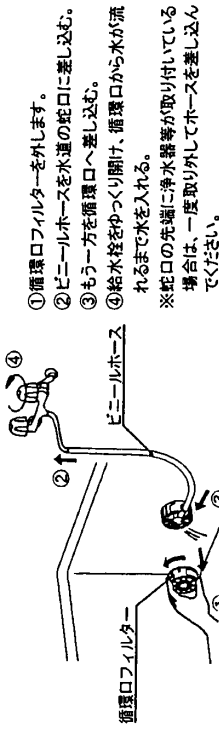
【呼び水のしかた】

次のいずれかで行ってください。

- (A) ビニールホース（市販品：内径15mm）を使う場合
- (B) シヤワーホースを使う場合

【呼び水とは】
この機器は浴槽の水をポンプで循環させてお風呂を沸かしますが、水抜きをするときポンプの水がなくなり循環ができなくなります。呼び水とは、ポンプ内に水を入れることをいいます。

(A) ビニールホース（市販品：内径15mm）を使う場合



(B) シヤワーホースを使う場合



凍結してしまっただときは

- 凍結した場合、ガス栓を閉じて解消するまで待ち、一旦水漏れがないことを確認のうえ、ご使用ください。凍結したまま運転操作をしますと機器に異常が生じる場合があります。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- 機器や配管が破損しますと、高額な修理代がかかる場合がありますので注意してください。（凍結により破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります）

【お願い】

- シヤワーホースを循環口へ押しつける際、しっかりと押しつけると水が飛散することがありますのでご注意ください。
- 呼び水を行った後、シヤワーヘッドをシヤワーホースに取り付けの際は、パッキンを忘れないようにしてください。

故障かな？と思ったら

こんなとき

ここを調べてください

リモコンの画面に表示が出ない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか （→P.7参照） 停電していませんか （→P.4参照）
リモコンの燃焼ランプが点灯しない	浴槽に水が入っていますか （→P.9参照） ガス栓が全開になっていますか （→P.7参照） ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか LPガスの場合、ガスがなくなっていますか 循環口フィルターが詰まっていますか（→P.17参照）
お風呂を沸かし中や追いだき中に消火した	ガス栓が全開になっていますか （→P.7参照）
浴槽の水があつたい（ぬるい）	ふろ温度のセッティングは適切ですか （→P.8参照） 循環口フィルターが詰まっていますか（→P.17参照）

それでもわからないときは
アフターサービスをお申し付けください。

こんなとき

故障ではありません

お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んだ空気が急に熱せられることにより、白く目に見えない無数の細かい泡となって出てくる現象です。この気泡は汚濁とは違って、まったく無害なものです。また、時間の経過とともに自然に消えます。
浴槽が青く見える	湯アカが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く染色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
寒い日排気口から白い湯気が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白い湯気となりますが、故障ではありません。
冬期など寒いときポンプが回る	凍結予防のため、自動的にポンプが回ります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するため、およそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「保温」が一旦終了後、運転終了後、しばらくはポンプが回ります。
保温スイッチや追いだきスイッチを押した後、すぐに燃焼ランプが点灯しない	施工条件によっては、すぐに燃焼ランプが点灯しない場合があります。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

必ずお読みください

点検のポイント・お手入れのしかた

●安全に正しくお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。

■点検のポイント(月1回程度) 次の7つのポイントで点検してください。

- 1 機器および配管から水漏れはありませんか?
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかける。
- 2 機器および配管からガスの臭気はしませんか?
- 3 運転中に機器から異常音はしませんか?
- 4 機器の外観に異常は見られませんか?
- 5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか?
また、整然とされていますか?
機器のまわりが雑草や木片、布などで覆然としていると、機器の内側に害虫(コキリなど)が侵入したり、くもの巣がはつたりして、機器の故障などの原因になる場合があります。
- 6 浴槽に循環口(フィルタ)がついていますか?
- 7 積雪や塵埃から落ちた雪により、給気口・排気口が塞がれていませんか?
給気口・排気口が塞がれていると、機器が不完全燃焼することがあります。
積雪時には給気口・排気口の点検、除雪を行ってください。塵埃から落ちた雪が給気口・排気口を塞ぐおそれがある場合はお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

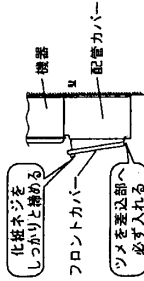
■定期点検のおすすめ(有料)

●ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご相談ください。

◎別売の配管カバーのフロントカバーについて

配管カバーのフロントカバーを外した場合は、作業終了後には、必ず外したカバーを元の通り取り付けてください。

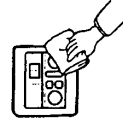
- ①カバー下部のツマミを蓋込部へしっかりと差し込み、外れないことを確認。
- ②化粧ネジをしっかりと締める。



■お手入れのしかた(月1回程度)

機器本体および浴室リモコンのお手入れ

- 汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って軽く拭き取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変色・変形する場合があります。



△警告 ●機器本体のフロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

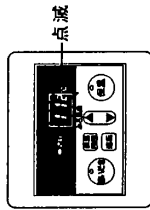
❗ご注意ください

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。また、怪我などしないよう、指先には十分注意してください。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。

◎お願い

■浴室リモコンのアラーム表示

- 不具合が生じたとき、その原因をアラーム番号でお知らせします。原因に応じて表示画面にアラーム番号が点滅し、自動的に運転が停止します。
- アラーム番号が点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。その際は、表示されているアラーム番号もお知らせください。



アラーム番号	内容	処置方法
112	点火不良	ガス栓が全開であることを確認後、リセット操作
122	失火	呼び水を行い、リセット操作
252	ふろ水流スイッチ異常	リセット操作
312	ふろサーモスタ断線・短絡	
612	燃焼ファン故障	
702	制御基板異常	
722	制御基板過熱	
752	過電圧異常	
510	元ガス電圧故障	「電源プラグの抜き差し」をし、5秒以上経過してから運転スイッチを「入」にしてお直しください
512	ふろガス電圧故障	
392	燃焼異常検知装置の故障	機器の使用はできませんが、なるべく早く修理を依頼してください
102	燃焼異常が発生したため、燃焼異常検知装置が作動	修理を依頼してください
992		

①リセット操作) リモコンの運転スイッチを「切」にし、3秒以上経過してから、運転スイッチを「入」にする。

■こんな場合には安全装置が働きます

- 寒いとき、機器の電氣ヒーターが働き機器内の凍結を防止します。……………凍結予防装置
- バーナーが正常に燃焼しないときに作動し、ガスを自動的に停止します。……………立消え安全装置
- 電氣回路に漏電が生じた場合に電気を停止します。……………漏電安全装置
- 機器の温度が異常に上昇した場合にガスを止めます。……………過熱防止装置
- ポンプが循環していないのに燃焼している場合にガスを止める……………空き安全装置

アフターサービスについて

アフターサービスを依頼されるときは

- 「故障かな?」と思ったら(→P.14参照)の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) ご氏名(住所・電話番号・道順(付近の目印等))
 - (2) 品名: TP-9140RFAWA-R
 - (3) ガスの種類: 13A/2A
 - (4) ※取扱をご確認ください。(→P.2参照)
 - (5) 現象(故障または異常内容、アラーム表示など)をご記入ください。
 - (6) 訪問ご希望日

保証について

- 取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
- 保証書に記載されている保証期間・保証内容などをよくご確認ください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品の)保有期間は製造打切り後6年で完了いたします。保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事には専門の資格、技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きくなるような場所をお選びください。また、排気口からの風や機器本体の運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にもなる調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

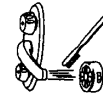
アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへお問い合わせください。
- 長期使用しない場合
- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガスを閉じます。
 - (2) 機器の水抜きを行います。(→P.12参照)
 - (3) 電源プラグを抜きます。

点検のポイント・お手入れのしかた

循環ろフィルターの外し方

循環ろフィルターを掃除(ごまめに掃除)浴槽をお掃除するときは循環ろフィルターも掃除してください。循環ろフィルターの汚れがひどいと、循環量が弱まったり、お風呂が熱しにくい状態になります。



- 循環ろフィルターを左に回して手前に引き抜きます。
- 循環ろフィルターを掃除してください。
- 掃除後、循環ろフィルターを元のように取り付けます。



機器内部の洗浄

ふろがま内に湯アカがたまると、循環ろより湯アカが出る場合があります。その際は、呼び水を行う要領で機器内部に水道水を注水し、洗浄を行ってください。

※蛇口の先端に浄水器等が取り付けられている場合は、一度取り外してホースを差し込んでください。

仕様一覧

〔仕様表〕

品名	TP-9140RFAWA-R
型式	GF-122AW
外形寸法(mm)/質量(kg)	幅350×奥行170×高さ520/13
設置方法	屋外壁掛形
点火方式	AC100V連続放電式(ダイヤレクト着火)
接続追っだし	15A(R1/2)オネジ
電源	AC100V(50/60Hz)
電気関係	24V以下
消費電力	3W
電源電圧	112W/133W
電源電流	電気ヒータ: 46W, ボンプ運転: 82W/104W
安全装置	VCI(2心)漏れ防止
付属品	空き防止装置(水漏しスイッチ) ファン回転検出装置(回転検出方式) 圧力安全装置(プレロード) 圧力安全装置(バネロード) 圧力安全装置(バネロード) 圧力安全装置(バネロード)
取説	取扱説明書、浴室リモコン、業者所一覽等

〔能力表〕

使用ガス使用グループ	1時間あたりのガス消費量(kW)	沸き上がり終了時間(分)	浴槽180Lの場合
	13A	14.0	春・秋 (25~40℃) 夏 (5~40℃)
都市ガス	12A	13.1	17
	15A(R1/2)	18	39
			41

◎ガス・JISに規定する標準ガス・標準圧力との差。
 ◎本仕様は目安のためお知らせせずに変更することがあります。
 ◎沸き上がり時間は実際とは異なる場合がありますので、目安としてお使いください。